

# 2022年3月期 第2四半期決算説明会

2021年12月2日



フランスベッドホールディングス株式会社

<https://www.francebed-hd.co.jp/> 証券コード：7840

- ◆ 2022年3月期第2四半期 業績報告
- ◆ 2022年3月期通期業績見通し
- ◆ 今後の主な取り組みについて

2022年3月期  
第2四半期  
業績報告

# 1. 連結業績（当期第2四半期累計期間）

## ● 前年同期比 増収・増益

福祉用具貸与事業が堅調に推移し、インテリア健康事業は利益が向上

(百万円)	前期 第2四半期実績 (2020年4～9月)	当期 第2四半期実績 (2021年4～9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	24,398	<b>25,978</b>	+1,579	+6.4%
売上原価	11,573	<b>11,851</b>	+278	-
売上原価率	47.4%	<b>45.6%</b>	▲1.8P	-
売上総利益	12,825	<b>14,126</b>	+1,300	+10.1%
販管費	11,553	<b>12,260</b>	+707	+6.1%
営業利益	1,272	<b>1,865</b>	+593	+46.6%
営業利益率	5.2%	<b>7.1%</b>	+1.9P	-
経常利益	1,480	<b>1,901</b>	+420	+28.4%
経常利益率	6.0%	<b>7.3%</b>	+1.3P	-
四半期純利益※	851	<b>1,305</b>	+454	+53.4%
ROE(年換算値)	4.5%	<b>7.1%</b>	+2.6P	

※親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 1株当たり四半期純利益 35.18円

## 2. セグメント別損益（当期第2四半期累計期間）

### ● メディカルサービス事業、インテリア健康事業ともに増収・増益

(百万円)		前期第2四半期		当期第2四半期		前年同期比	
		実績	売上構成比 利益率	実績	売上構成比 利益率	増減額	増減率
メディカル サービス 事業	売上高	15,015	61.5%	<b>16,446</b>	<b>63.3%</b>	+1,431	+9.5%
	経常利益	1,361	9.0%	<b>1,567</b>	<b>9.5%</b>	+206	+15.1%
インテリア 健康事業	売上高	9,185	37.6%	<b>9,290</b>	<b>35.7%</b>	+104	+1.1%
	経常利益	140	1.5%	<b>373</b>	<b>4.0%</b>	+232	+165.3%
合 計	売上高	24,398	100%	<b>25,978</b>	<b>100%</b>	+1,579	+6.4%
	経常利益	1,480	6.0%	<b>1,901</b>	<b>7.3%</b>	+420	+28.4%

注) 報告セグメントではない「その他」を除いております。

### 3. メディカルサービス事業の概況

(百万円)	前期 第2四半期		当期 第2四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
連結売上高	15,015	—	<b>16,446</b>	—	+1,431	+9.5%
フランスベッド(株)	14,778	97.5%	<b>15,704</b>	<b>94.6%</b>	+925	+6.2%
介護関連レンタル売上	8,743	57.6%	<b>9,520</b>	<b>57.3%</b>	+777	+8.8%
病院施設向け物件取引	1,657	10.9%	<b>1,645</b>	<b>9.9%</b>	▲12	▲0.7%
その他	4,377	28.8%	<b>4,538</b>	<b>27.3%</b>	+161	+3.6%
(株)翼	376	2.4%	<b>391</b>	<b>2.3%</b>	+15	+3.9%
カシダス(株)	—	—	<b>497</b>	<b>2.9%</b>	+497	—
単純合計	15,155	100.0%	<b>16,592</b>	<b>100.0%</b>	+1,437	+9.4%
連結経常利益	1,361	—	<b>1,567</b>	—	+206	+15.1%

※水色の網掛部分の数値は連結前の数値です。

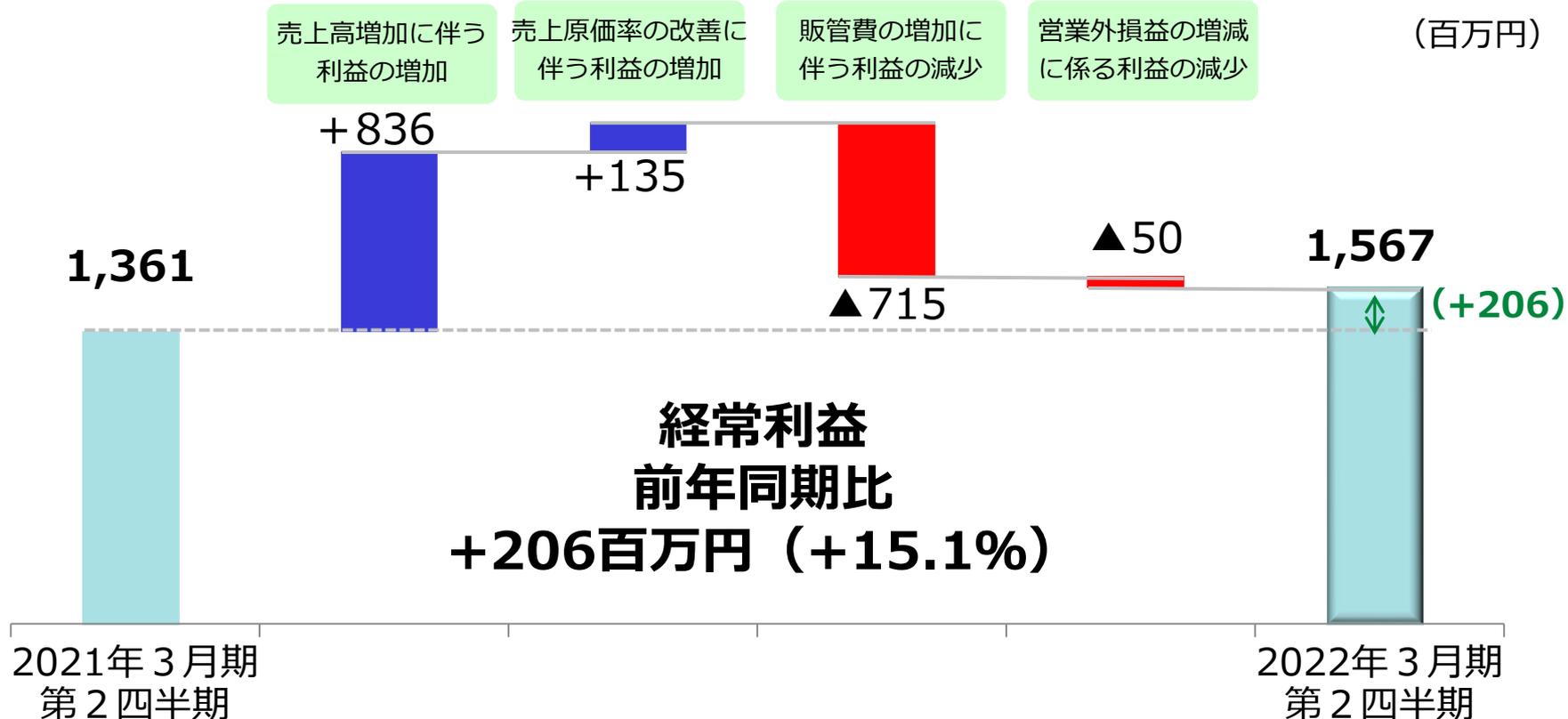
#### 【売上高増加要因】

- ・介護関連レンタル売上が需要が全国平均を上回って堅調に推移。これに昨年10月に取得したカシダス株式会社の連結により+8.8%伸長。

#### 【経常利益増益要因】

- ・増収に加え、自社製造介護ベッドレンタルが堅調に推移し原価率が低減。投下販売費を吸収。
- ・病院施設向け取引も、コロナ禍で非接触や業務省力化に寄与するベッドの販売等により売上高は横ばいながら利益を確保。

## 4. メディカルサービス事業の経常利益増減要因



### ● 経常利益増益の主要因は売上高の増加

**売上増加の主要因**：福祉用具貸与事業の堅調な拡大およびM&Aによる買収1社の連結化

**売上原価率低減の主要因**：売上原価率が低い介護関連レンタルの売上構成比が上昇

**販管費増加の主要因**：福祉用具貸与事業のインフラ拡充ならびに買収1社を連結対象としたため  
人件費を中心に増加

## 5. インテリア健康事業の概況

(百万円)	前期 第2四半期		当期 第2四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
連結売上高	9,185	100%	<b>9,290</b>	<b>100%</b>	+104	+1.1%
連結経常利益	140	1.5%	<b>373</b>	<b>4.0%</b>	+232	+165.3%
ホテル向け売上※	995	—	<b>639</b>	—	▲355	▲35.6%

※水色の網掛け部分の数字は、事業会社のフランスベッド(株)単体の数値です。

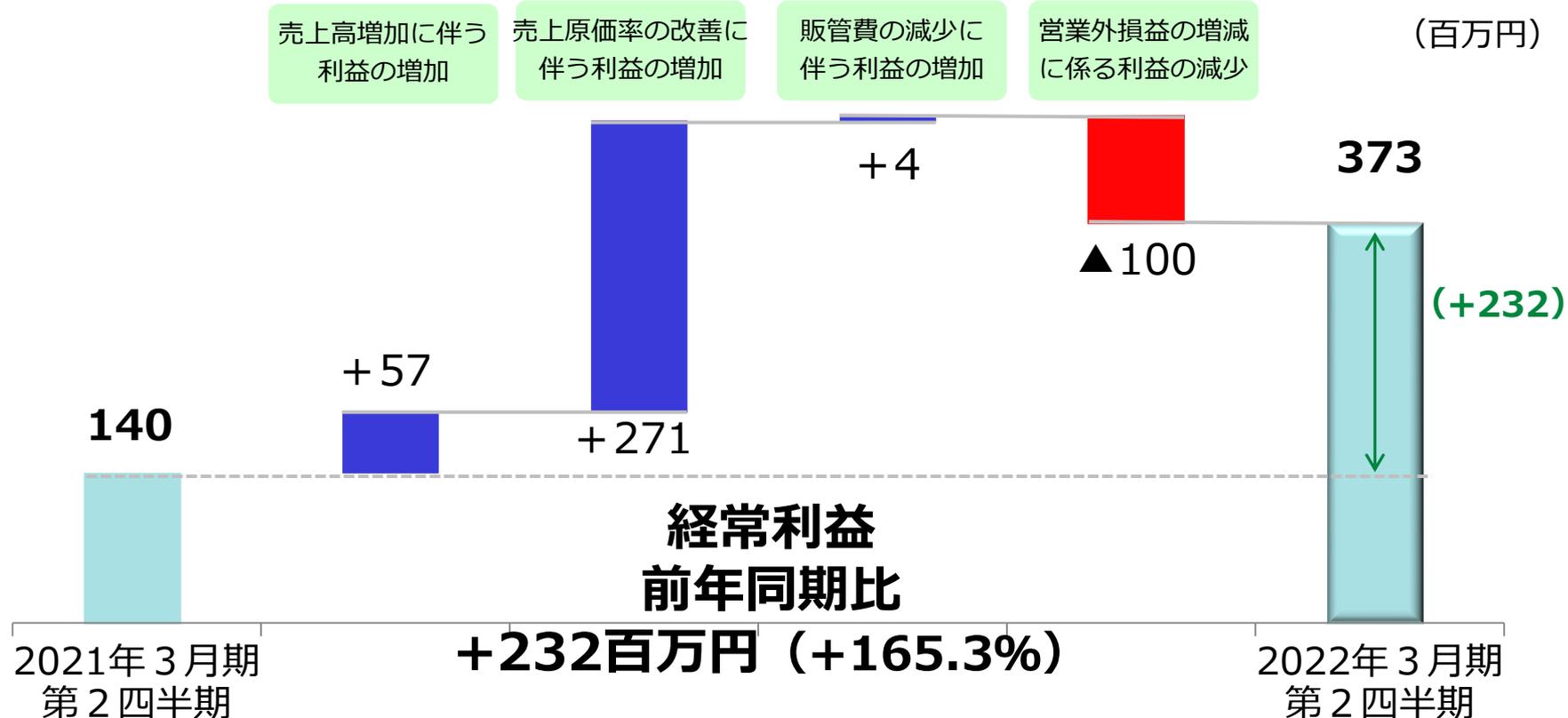
### 【売上高増収要因】

- ・第1回目の緊急事態宣言の発出による外出自粛などに家具販売店向け売上が大きく落ち込んだ前年に比して、当期はマットレス、羽毛、健康機等の内製品を中心に回復

### 【経常利益増益要因】

- ・除菌機能を標準搭載した高単価マットレスが、長引くコロナ禍による衛生意識の高まりを捉え好調に推移、粗利率改善に貢献

## 6. インテリア健康事業の経常利益増減要因



### ● 経常利益増益の主要因は売上高の増加と売上原価率の改善

**売上増加の主要因**：前期1回目の緊急事態宣言発令等により低迷していた家具販売店向け売上が回復

**売上原価率改善の主要因**：粗利率が高い高単価・高付加価値マットレスの販売が好調

**販管費減少の主要因**：催事費/運賃の減少

## 7. 連結貸借対照表

(百万円)	前期末 (2021年3月31日)	当第2四半期末 (2021年9月30日)	前期末との比較 (増減額)
流動資産	32,055	<b>29,838</b>	▲2,216
固定資産	30,135	<b>30,891</b>	756
繰延資産	27	<b>18</b>	▲9
資産合計	62,217	<b>60,747</b>	▲1,469
流動負債	17,698	<b>17,838</b>	139
固定負債	7,106	<b>5,501</b>	▲1,604
負債合計	24,804	<b>23,339</b>	▲1,464
株主資本	35,255	<b>35,478</b>	223
その他の包括利益累計額	2,157	<b>1,929</b>	▲228
純資産合計	37,412	<b>37,408</b>	▲4
負債純資産合計	62,217	<b>60,747</b>	▲1,469
自己資本比率	60.1%	<b>61.5%</b>	—

### 連結貸借対照表の状況 (主な増減要因、トピック)

- ①資産 ▲1,469百万円：有価証券/棚卸資産+972百万円、現預金▲1,668百万円、受取手形等▲1,229百万円
- ②負債 ▲1,464百万円：リース債務+526百万円、支払手形及び買掛金▲958百万円、未払法人税等▲621百万円
- ③純資産 ▲4百万円：四半期純利益+1,305百万円、剰余金の配当▲599百万円、自己株式の取得・処分▲436百万円
- ④自己資本比率 61.5% +1.4pt

## 8. キャッシュ・フローの状況

(百万円)	営業活動によるCF	投資活動によるCF	財務活動によるCF	現金及び現金同等物期首残高	現金及び現金同等物増減額	現金及び現金同等物期末残高
2021年3月期 第2四半期	5,878	▲2,676	▲557	10,636	2,716	13,353
<b>2022年3月期 第2四半期</b>	<b>2,675</b>	<b>▲3,284</b>	<b>▲624</b>	<b>12,202</b>	<b>▲1,168*</b>	<b>11,033</b>
前期比	▲3,202	▲607	▲66	-	-	▲1,168

※2022年3月期第2四半期は営業、投資、財務活動によるCFのほか、換算差額等により現金同等物が65百万円増加した。

### 連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物残高は前期末比1,168百万円減少して11,033百万円

#### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー (2,675百万円の収入)

(収入) 税金等調整前当期純利益2,043百万円、減価償却費2,619百万円、売上債権の減少1,230百万円など  
(支出) 法人税等の支払額1,046百万円、仕入債務の減少958百万円など

#### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー (3,284百万円の支出)

(収入) 有形固定資産の売却による収入157百万円など  
(支出) 有形固定資産の取得3,281百万円、投資有価証券の取得による支出199百万円など

#### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー (624百万円の支出)

(収入) セール・アンド・リースバックによる収入2,085百万円 など  
(支出) ファイナンス・リース債務返済1,620百万円、配当金支払598百万円、自己株式取得490百万円 など

# 2022年3月期 通期業績見通し

# 1. 連結損益計画

## ■ 2022年3月期 連結業績予想に対する進捗状況

	前期 通期実績 (百万円) (2021年3月期)	当期 通期計画※ (2022年3月期)	前年 同期比	当第2四半期 実績 (2021年4～9月)	計画 進捗率
売上高	52,430	<b>54,000</b>	102.9%	<b>25,978</b>	48.1%
営業利益	3,246	<b>3,700</b>	113.9%	<b>1,865</b>	50.4%
利益率	6.1%	<b>6.8%</b>	—	<b>7.1%</b>	—
経常利益	3,451	<b>3,650</b>	105.7%	<b>1,901</b>	52.0%
利益率	6.5%	<b>6.7%</b>	—	<b>7.3%</b>	—
当期純利益	2,295	<b>2,350</b>	102.3%	<b>1,305</b>	55.5%
利益率	4.3%	<b>4.3%</b>	—	<b>5.0%</b>	—
1株当たり純利益 (円)	59.87	<b>62.70</b>	—	<b>35.18</b>	—

※当初（2021年5月14日）公表した業績予想からの修正はございません。

## 2. セグメント別損益計画

### ■ 2022年3月期 セグメント別業績予想に対する進捗状況

(百万円)		前期 通期実績 (2021年3月期)	当期 通期計画 (2022年3月期)	前年 同期比	当第2四半期 実績 (2021年4～9月)	計画 進捗率
メディカル サービス事業	売上高	32,839	<b>34,200</b>	104.1%	<b>16,446</b>	<b>48.0%</b>
	営業利益	2,805	—	—	1,483	—
	経常利益	2,954	<b>3,000</b>	101.5%	<b>1,567</b>	<b>52.2%</b>
	利益率	8.9%	<b>8.7%</b>	—	<b>9.5%</b>	—
インテリア 健康事業	売上高	19,186	<b>19,800</b>	103.2%	<b>9,290</b>	<b>46.9%</b>
	営業利益	401	—	—	357	—
	経常利益	522	<b>650</b>	124.5%	<b>373</b>	<b>57.3%</b>
	利益率	2.7%	<b>3.2%</b>	—	<b>4.0%</b>	—
合 計	売上高	52,430	<b>54,000</b>	102.9%	<b>25,978</b>	<b>48.1%</b>
	営業利益	3,246	—	—	1,865	—
	経常利益	3,451	<b>3,650</b>	105.7%	<b>1,901</b>	<b>52.0%</b>
	利益率	6.5%	<b>6.7%</b>	—	<b>7.3%</b>	—

注1) 当期より、事業ポートフォリオマネージメントの強化を目的として、セグメント利益を営業利益から経常利益に変更しております。

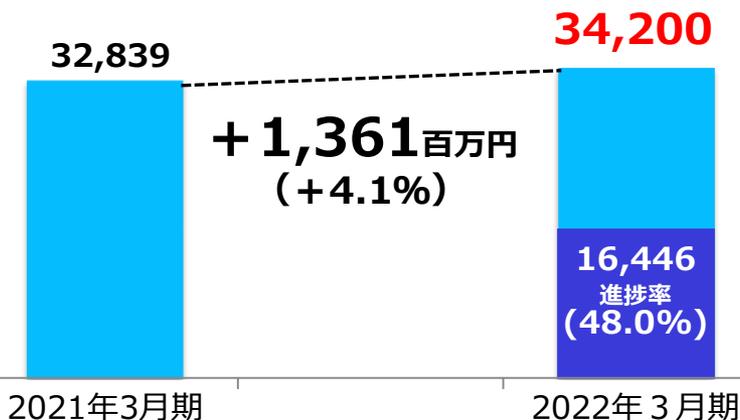
注2) 報告セグメントではない「その他」を除いております。

### 3. メディカルサービス事業の見通しと主な取り組み

#### 売上高

■ 通期 ■ 第2四半期実績

(百万円)



#### 【2022年3月期 通期計画】

**売上高 : 34,200百万円**

(前期比+1,361百万円、+4.1%)

**経常利益 : 3,000百万円**

(前期比+46百万円、+1.5%)

#### 主な施策

◆ **中期経営計画の戦略に則り  
福祉用具貸与事業へ経営資源を集中**

#### ① 福祉用具貸与事業の規模拡大

- ・ 営業所新設 (上期3カ所、下期2カ所)
- ・ 営業員の増強 (新卒30名採用)
- ・ 小型サービスデポの増設 (上期1カ所)
- ・ M&Aの推進 (2021年12月末買収)

#### ② レンタル重点商品の拡販

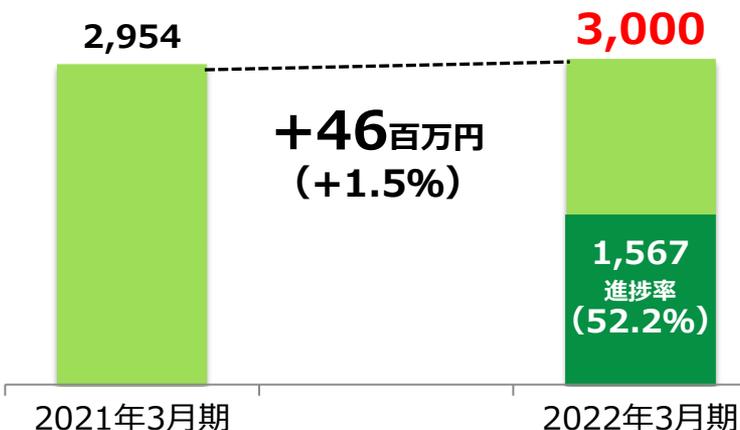
- ・ マルチポジションベッドのレンタル強化
- ・ 新商品マルチフィット手すりへの切替

#### ③ メディカルDX推進室の新設

#### 経常利益

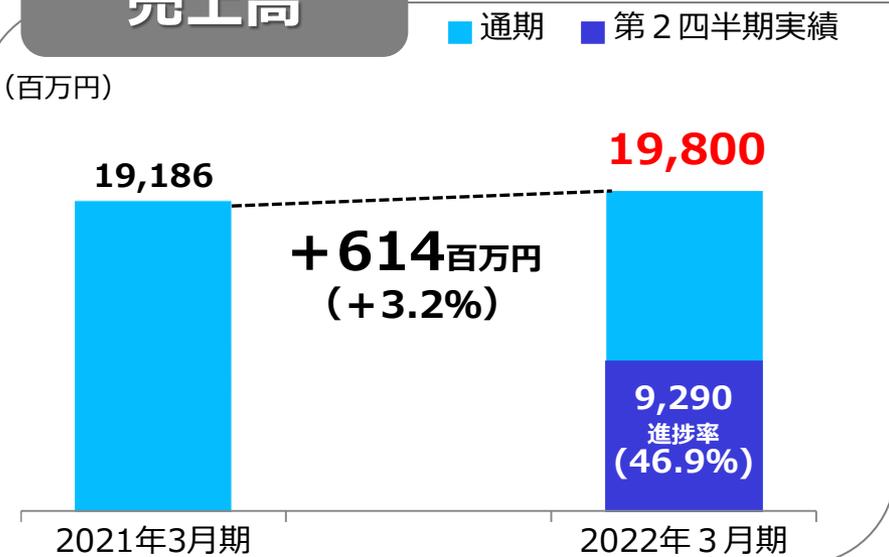
■ 通期 ■ 第2四半期実績

(百万円)



# 4. インテリア健康事業の見通しと主な取り組み

## 売上高



**【2022年3月期 通期計画】**  
**売上高：19,800百万円**  
 (前期比+614百万円、+3.2%)  
**経常利益：650百万円**  
 (前期比+128百万円、+24.5%)

## 主な施策

◆ **中期経営計画の戦略に則り、時代のニーズに合った商品展開により、利益率の向上を図る**

### ① 利益率の向上

- ・ 環境対応などの新たな付加価値を持つ商品の開発および販売強化

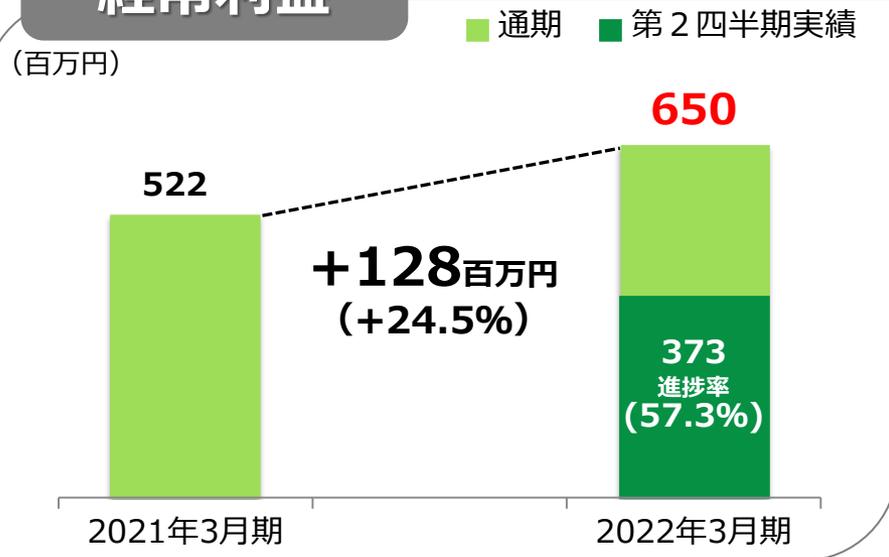
### ② 自社製品をアピールする場の拡大

- ・ 自社グループ展示場新設 (上期 1カ所)

### ③ EC事業の強化

- ・ EC事業者向け商品の開発強化
- ・ インターネット販売の強化

## 経常利益



## 5. 設備投資について

(単位：百万円)		2021年3月期 通期実績	2022年3月期 第2四半期実績	2022年3月期 下期計画	2022年3月期 通期計画
設 備 投 資 額	レンタル資産	4,288	<b>2,432</b>	2,437	<b>4,869</b>
	工場生産・物流設備	343	<b>240</b>	217	<b>457</b>
	サービスセンター	1,611	<b>527</b>	902	<b>1,430</b>
	ソフトウェアの取得	161	<b>125</b>	31	<b>156</b>
	その他	365	<b>74</b>	12	<b>86</b>
	合 計	6,770	<b>3,399</b>	3,600	<b>6,999</b>
減価償却費		4,931	<b>2,619</b>	2,745	<b>5,365</b>

### <主な設備投資実績および計画>

#### 2022年3月期 第2四半期実績

レンタル資産取得：2,432百万円（メディカルサービス事業）

#### 2022年3月期 通期計画

レンタル資産取得：4,869百万円（メディカルサービス事業）

# 6. 配当について

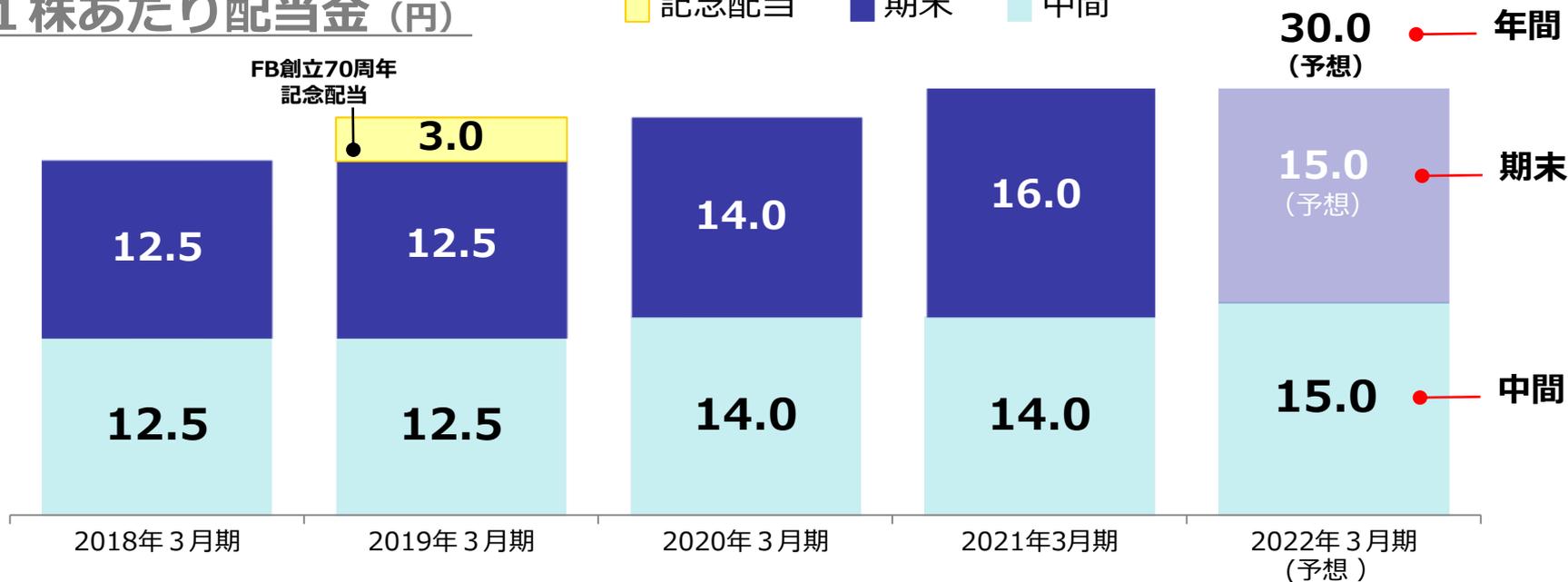
## ■ 1株あたり配当金と配当性向の推移

### 連結配当性向



### 1株あたり配当金 (円)

■ 記念配当 ■ 期末 ■ 中間



**2021年3月期 (実績) : 年間配当30円 (配当性向50.1%)**

**2022年3月期 (予想) : 年間配当30円 (配当性向47.8%)**

## 7. 連結業績推移

### ■ 直近5年間の連結業績推移

		2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (予想)
(百万円)						
中間	売上高	25,499	25,296	26,329	24,398	25,978
	経常利益	1,183	1,156	1,083	1,480	<b>1,901</b>
	利益率	4.6%	4.5%	4.1%	6.0%	<b>7.3%</b>
通期	売上高	52,410	51,764	52,430	52,430	54,000
	経常利益	2,606	2,361	2,436	3,451	<b>3,650</b>
	利益率	4.9%	4.5%	4.6%	6.5%	<b>6.7%</b>

# 今後の主な取り組みについて

1. ESG経営の推進について
2. 積極的な投資の拡大について  
(メディカルサービス事業)

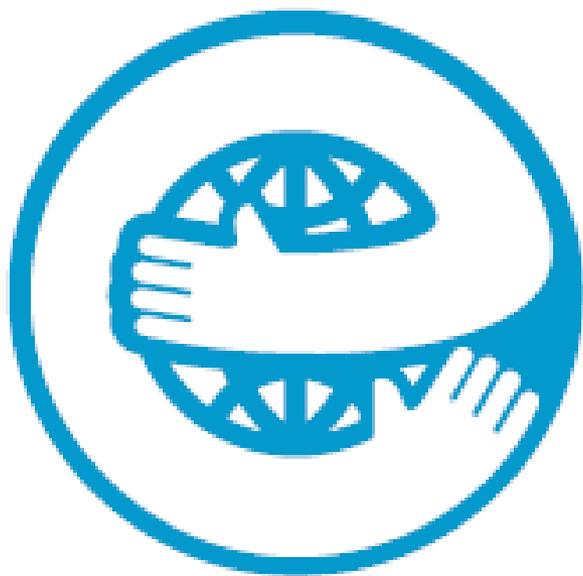
# 1. ESG経営の推進について

## 今後は、特に「環境」への取り組みを強化



## (1) 第三者機関が認証する環境ラベル制度

### エコマーク制度



### エコマーク認定商品

【認定団体】 公益財団法人 日本環境協会

【制度概要】 様々な商品の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル

【認定要件】 ポリエステル繊維にリサイクル繊維を50%以上使用していること

繊維への化学物質の使用については、基準値を満たしていること

修理の受託体制が整備されていること

保守部品または消耗部品の供給期間は、当該製品の製造停止後、10年以上とすることなど

## (2) 「環境」に配慮した商品の開発



基幹マットレスの全ラインナップに「エコマーク認定」を取得

**「除菌機能を持ったマットレスのエコマーク取得は業界初」**

きれいがつづくマットレス  
「ライフトリートメント  
マットレス」



エコマーク認定商品  
21 130 003

## (3) 「環境」に配慮した新たな付加価値創造への取り組み

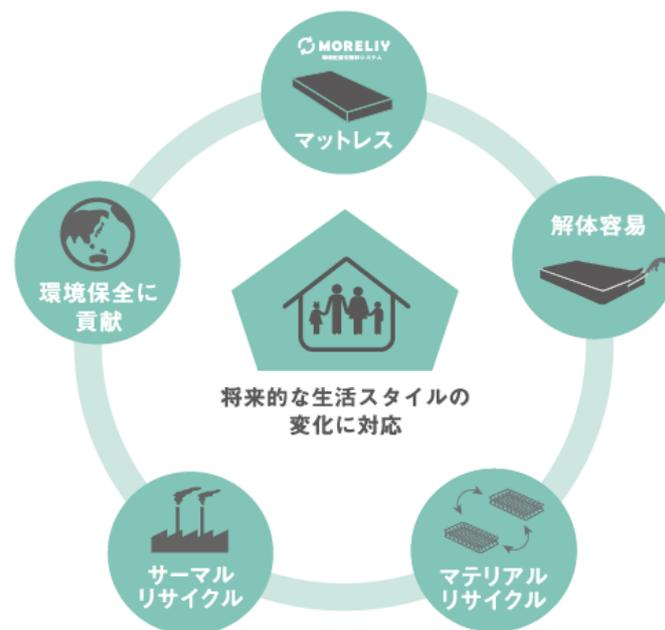
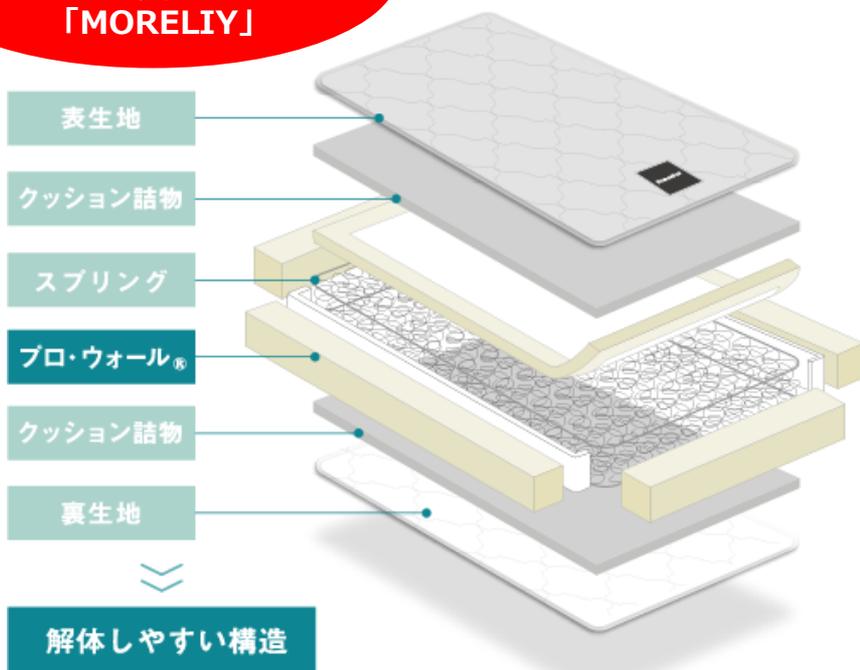


### マットレスの解体を容易にする構造で リサイクルを促進

GOOD DESIGN AWARD  
2021年度受賞

環境配慮型  
マットレス解体システム  
モアリー  
「MORELIY」

マットレスを収集・受け入れてくれない  
自治体数 約18%（自社調べ）



## (3) 「環境」に配慮した新たな付加価値創造への取り組み

環境配慮型解体システム



# MORELIY

—もっと 簡単に リサイクル—

More easily for the Recycle

# 1. ESG経営の推進について（インテリア健康事業）

## (3)環境に配慮した製品を自社の展示場でアピール

### 環境問題へ意識の高い消費者へ訴求

<自社グループ展示場>

+ 2カ所

**31**拠点（2021.3実績）



**33**拠点（2021.11末）

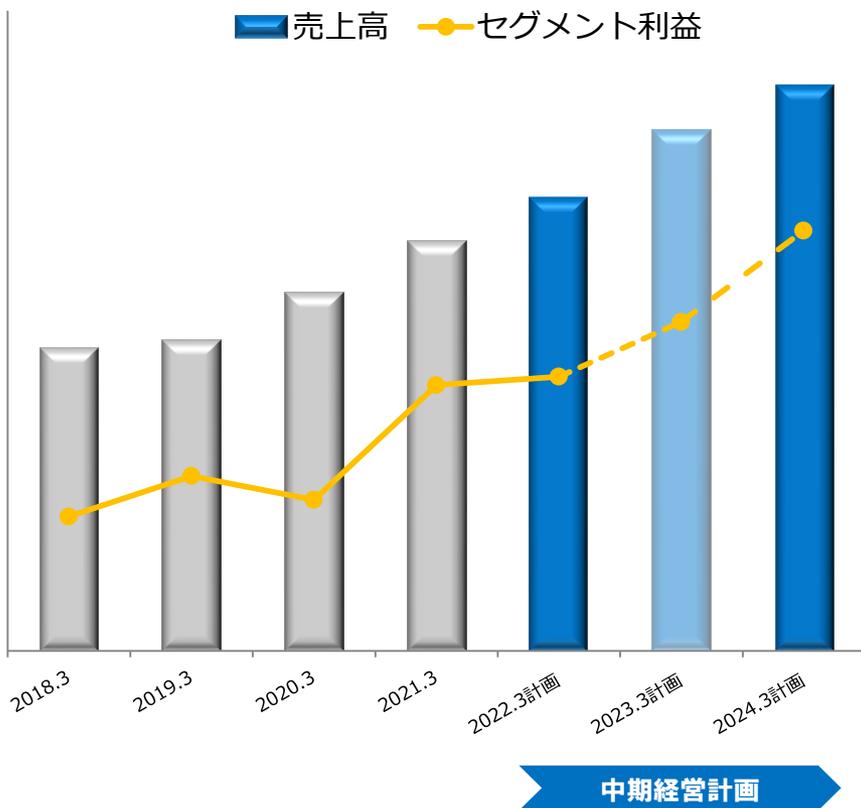
2021年7月 フランスベッド宇都宮ショールーム 新規オープン（北関東エリア初）

2021年11月 フランスベッド金沢 ショールーム 新規オープン（北陸エリア初）



## レンタル品の廃却数削減への取り組み

### メディカルサービス事業



福祉用具貸与事業は、堅調に業績を伸長

業績が伸長する一方、  
毎年**10万点超**のレンタル品を**廃却**

簿価が残存している分だけでも  
年間**2億5千万円分**廃却

廃却総数の削減

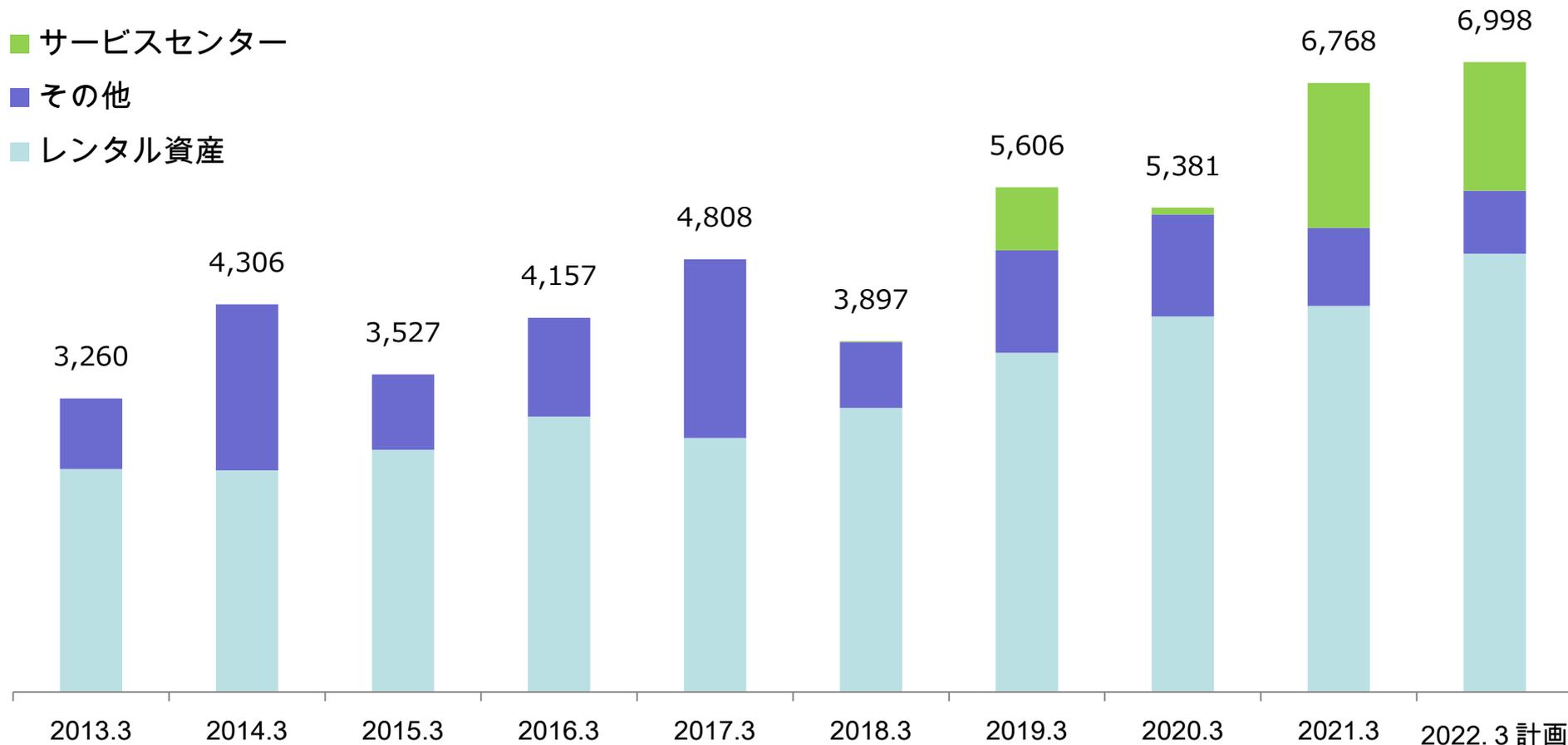
レンタルに適した  
商品開発

**環境負荷軽減・利益の拡大**

## 2.積極的な投資の拡大（メディカルサービス事業）

### 設備投資額の推移

(百万円)



## 2.積極的な投資の拡大（メディカルサービス事業）

### 事業拡大を支えるインフラへの積極的な投資

#### 基幹メンテナンスセンターの新築・移転計画

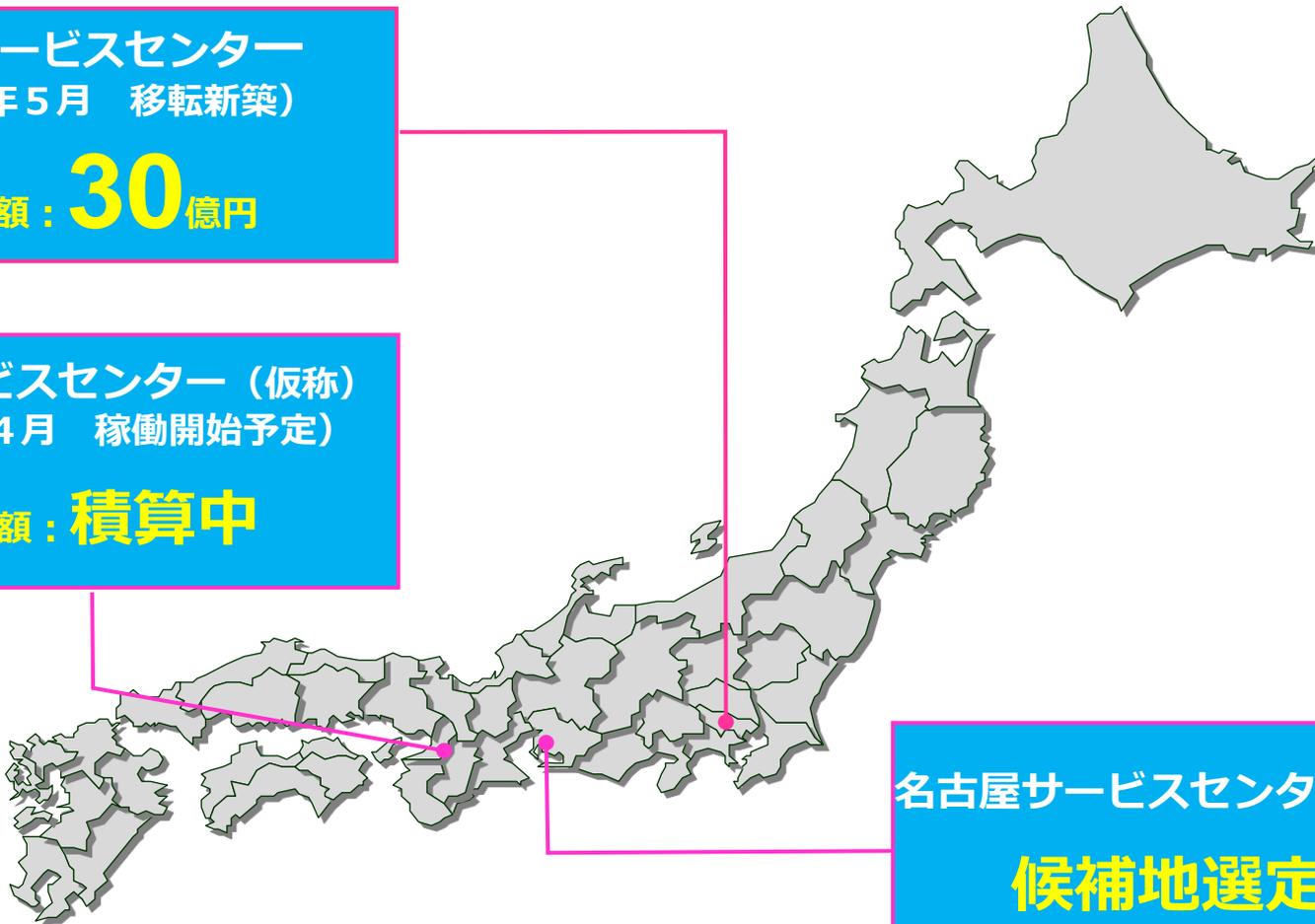


東京サービスセンター  
(2022年5月 移転新築)

投資額：**30**億円

大阪サービスセンター（仮称）  
(2023年4月 稼働開始予定)

投資額：**積算中**



名古屋サービスセンター（仮称）

**候補地選定中**

## 2.積極的な投資の拡大（メディカルサービス事業）

### 市場シェアの獲得スピードアップのための積極的投資

#### M & Aの推進

- ・後継者問題等を抱える福祉用具貸与事業者や事業譲渡を希望する企業などが主なターゲット

#### 【最近の実績】

買収年度	会社名	本社所在地	売上高
2019年度	東洋特殊工事株式会社	和歌山県 和歌山市	1億2千万円 (2019年9月期)
2020年度	恵ケアサービス株式会社	神奈川県 相模原市	1億3千万円 (2019年12月期)
2020年度	カシダス株式会社	東京都 新宿区	10億円 (2022年3月期予測)
2021年度	株式会社ホームケアサービス山口	山口県 下関市	20億2千万円 (2020年10月期)



# 質疑応答

**(問合せ先)**

経営企画部 Email: ir@francebed-hd.co.jp

**(将来見通しに関する注意事項)**

本プレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。

上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。  
また、要因はこれらに限定されるわけではありません。

- 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
- 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
- 為替相場の変動
- 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M & Aなどの事業展開
- 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化
- 原価低減や設備投資を計画通り実施する弊社の能力
- 新製品を開発し市場へ投入する弊社の能力